



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

校長室だより 5月号

河内長野市立高向小学校 令和6年4月30日

4月末は、家庭訪問、学習参観、学級懇談会、PTA 総会など、家庭と学校のそれぞれで、入学・進級後の子どもたちの様子をお話できる機会があり、多くのご協力をいただきました。ありがとうございました。

5月は、新しい環境に慣れてくる一方で、新学期スタートから気づかぬうちにたまった疲れが出てくる時期でもあります。ご家庭でも十分な睡眠や朝ごはんをとることなど、体調管理のお声掛けをお願いいたします。

◎高向小学校が動き出しました～自分たちの学校を創り出す高学年の力～

小学校の日常生活は、子どもたちで運営する委員会や係活動、縦割りの取組みに支えられています。高向小学校では、5・6年生を中心に子どもたちがそれぞれの役割に責任をもって取り組んでくれています。

委員会・たこわり活動スタート ～高学年が手本となって、仲間づくり、学校づくり～



先月の全校朝会では、環境委員会の子どもたちが掃除の仕方を演じながら解説しました。低学年も中学年も、自分たちの掃除を思い返しながら、しっかり話を聞いていました。

委員会活動の良い点は、委員会の一員として、担当の仕事をしっかりやればやるほど学校が良くなっていくことを実感できることです。また、常時活動の他にも、「今の高向小学校に必要なことはないかな?」と、自分たちで積極的に課題を見つけて、解決に向けての取り組み方を考える場があります。動画を作成したり、ポスターを作ったり、クイズ形式で呼びかけたりと、様々な工夫をして自主的・自律的な活動ができるのも、委員会の醍醐味です。

その積極性や工夫の基となるのは、これまでに高向小を創ってきた卒業生たちの活動、よい伝統として引き継がれている取組みです。「参加して楽しかった」「教えてもらってよかった」という思い出からアイデアは生み出され、担当の教員団の支援指導を受けながら、「大変だったけど前より良くなった」「みんなの役に立った」と思える委員会活動がつけられていきます。

当たり前のことを当たり前でできる「日常」は自分たちの手づくり出していきます。



朝の時間を使った「たこわり活動」も始まりました。各班でゲームをしながら「仲間が楽しむために、自分が楽しむために」何を準備したり、どのように過ごせばいいのかわ、自分が主体となり体験を重ねることで学んでいます。

◎小中一貫の教育活動 ～中学校への進学を見据えて、一步步積み重ねていきます～



奈良遠足で一緒に活動する班は、天野小と高向小の混合メンバーです。バレーボールと自己紹介ゲームを楽しみました。

5月2日、6年生は天野小学校との合同奈良遠足に行きます。お互いのことを知り、協力し合える仲間になってウォークラリーを楽しめるよう、4月25日に、天野小学校6年生との小中交流会を行いました。昨年度、5年生の時にも、西中学校の体育館で小中のバレーボール交流会を経験しているので、今回が2回目となります。

卒業すれば西中学校で仲間となる子どもたち。この1年間を通して互いを知り合うことで、中学校進学後もスムーズに、自分たちらしい中学校生活を送れるようにというねらいもあります。校外学習には、当日はもちろん事前学習にもねらいがあり、学年に合わせて学校や地域社会の集団生活につながるような仲間づくり、コミュニケーション力を育てていきます。

各学年の春の遠足や臨海学校において、学校でどんな取組みをしているか、楽しみはどんなことかなど、ご家庭でもぜひ、話題にさせていただけたらと思います。